

きかせてください！

もちの思い出 NO 19

お餅を食べるとほっとしますか。日本人共有のスローフードであるお餅は、食べる人の心まで温かくやわらかくしてくれる気がいたします。

日本のハレ食だったお餅も近年は食べる機会が少なくなつてまいりました。餅にまつわるいろいろなお話や思い出などありましたらぜひお聞かせください。



宮城県大崎市 佐々木様

小さい頃、何かの行事、記念の日、良いことがあるなど「ハレの日」になると、必ず餅かお赤飯だった。正月は一日から三日まで毎日餅だった。12月末になると祖父母が二人で杵と臼で搗いて親類に配っていた。今は臼も杵もなくなり、祖父も亡くな

り、自分のうちで餅をつくこともなくなつてしまいました。あの自家製の餅は美味しかった。餅を搗く前の炊いたばかりの餅米をつまんで食べるのも美味しかった。亡くなった祖父も餅が大好物でした。

*

新潟県三条市 関谷様

親戚の農家から届くのしもち。端がでないように調整しながら切っていました。切った後の半端な餅は焼いて食べていました。正月前に食べる餅、格別に美味しかったです。



茨城県つくば市 浅香様

小さい頃お正月におじいちゃんの家で杵と臼でお餅をつき、つきたてのお餅に家族全員であんこをつけ、あんころもちを作りました。神棚にお供えするお餅は、おじいちゃんが

作ってくれました。我が家のメインイベントでした。



岩手県一関市 齋藤様

今回初めてもち膳を食べました。ずんだやくるみじゅうねなど普段なじみのある餅でしたが、甘すぎず上品な味となめらかな舌触りにとても満足です。地元ですが、知人が遊びに来た際には、ぜひ連れてきたいなあと思いました。お餅といえはお正月。祖母の家に行く、様々な餅料理でもてなしてくれたことが思い出です。

*

東京都 鈴木様

地元の彼女の紹介で参りました。ふじせいのもち膳、とてもおいしくいただきました。神奈川の普通のお餅を食べて育った私には、見た目も楽しくまた初めて

味わう食感でした。また一関に来る時は訪ねたいと思います。

*

秋田県大仙市 山本様

餅が大好きで道の駅で餅があると必ず買います。一度もち膳を食べたいものだと思つていて、やっと望みが叶いました。紫陽花の花を見て、彩り豊かな餅をいただき幸福な一日でした。秋田県にはあまり餅を食べさせてくれる店はありません。



山形県鶴岡市 五十嵐様

小学校の頃、町内でもちつき大会をしたことを覚えていています。毎年お腹いっぱい食べていました。また、近所の河原にヨモギを採りに行き、祖母が草餅を作ってくれたこともありました。祖母が亡くなり、もう食べられないその味を懐かしく思い出します。